

特集

臨床工学技士新人教育の 充実を目指して —フレッシュャーをどのように育てるか—

編集責任：廣瀬 稔

巻頭言

廣瀬 稔

● 583

新人教育プログラムの実際と策定のポイント

石井千昭

● 585

各業務での新人教育の実際と指導のポイント

▶ 医療機器管理業務

金 辰徳

● 591

▶ 血液浄化療法業務

武田 崇ほか

● 600

▶ 呼吸療法業務 —在宅医療を含む—

春田良雄

● 605

▶ 人工心肺・補助循環業務

南 茂ほか

● 613

▶ 高気圧酸素治療業務

赤嶺史郎

● 623

▶ 心臓カテーテル業務

舘 智子ほか

● 629

▶ 植込みデバイス業務

中川孝太郎

● 637

▶ 手術室関連業務

立野 聡

● 645

新人教育の評価ポイントー血液浄化を中心にー

吉川史華ほか

● 652

プリセプターシップの導入の効果

東條圭一ほか

● 658

卒後教育としての (公社)日本臨床工学技士会の取り組み

野村知由樹

● 664

第32回臨床工学技士国家試験合格者情報

● 670

全国の臨床工学技士養成施設一覧

● 671

学会専門認定試験一覧

● 701

お知らせ ●705

編集協力者／養成施設代表者 ●712

バックナンバー ●708

次号予告 ●714

投稿に関するお知らせ ●710

■編集顧問 (50 音順) Advisory Editors

阿岸鉄三 AGISHI, Tetsuzo Emeritus Professor, Tokyo Women's Medical University

小野哲章 ONO, Noriaki Graduate School of Health Care Sciences, Jikei Institute Master Course of Management in Health Care Sciences

■編集主幹 (50 音順) Editors-in-chief

磨田 裕 USUDA, Yutaka Department of Intensive Care Medicine, Yokosuka Kyosai Hospital

加納 隆 KANO, Takashi Master course of Management in Health Care Sciences, Graduate School of Health Care Sciences, Jikei Institute

許 俊鋭 KYO, Shunei President of Tokyo Metropolitan Geriatric Hospital and Institute of Gerontology Professor of Emeritus, Saitama Medical University

篠田俊雄 SHINODA, Toshio Tsukuba International University, Faculty of Medical and Health Science, Department of Medical Care Technology

嶋津秀昭 SHIMAZU, Hideaki Faculty of Health and Medical Sciences, Hokuriku University

廣瀬 稔 HIROSE, Minoru Department of Clinical Engineering, School of Allied Health Sciences, Kitasato University

峰島三千男 MINESHIMA, Michio Department of Clinical Engineering, Tokyo Women's Medical University

*本書に記載されている内容は、出版時の最新情報に基づくとともに、臨床例をもとに正確かつ普遍化すべく、著者、編者、監修者、編集委員ならびに出版社それぞれが最善の努力をしております。しかし、本書の記載内容によりトラブルや損害、不測の事故等が生じた場合、著者、編者、監修者、編集委員ならびに出版社は、その責を負いかねます。また、本書に記載されている医薬品や機器等の使用にあたっては、常に最新の各々の添付文書や取り扱い説明書を参照のうえ、適応や使用方法等をご確認ください。

株式会社 学研メディカル秀潤社